

臨床研究審査委員会議事要旨 (2019-6)

【日 時】 2020年1月21日 (火) 午後4時00分～午後4時20分

【場 所】 第1会議室 (10号館2階)

【出席者】 臨床研究審査委員会規程 第6条第1項 (両性含む)

第1号委員 2名 廣瀬委員長、越久委員、

第2号委員 2名 荒川委員 (関西学院大学法学部) (外部委員)、
福田委員 (関西学院大学法学部) (外部委員)

第3号委員 1名 中尾委員 (武庫川女子大学文学部) (外部委員)、

【欠席者】 朝倉委員、田守委員 (大阪市立大学) (外部委員)、近藤委員 (外部委員)

議題

1. 審査について

廣瀬委員長より、定期報告4件の臨床研究審査申請があったため、申請内容について審査願いたいとの発言があり、審査に入った。

なお、廣瀬委員長より、審議に入る前に委員に対して申請課題に関する利益相反を確認した。

【説明者】 なし

受付番号	申請課題等	審議結果
(1) 定期報告 C0008	パーキンソン患者に対するバランスリハビリテーション支援ロボット (バランス練習アシスト) の有効性に関する研究 (兵庫医科大学病院) 【研究の目的】 パーキンソン病に伴うバランス障害に対するバランス練習アシストの効果を検討すること。 【審議】 審議の結果、全会一致で承認となった。	承認
(2)	慢性期脳卒中患者に対する歩行リハビリテーション支援ロボット (歩行練習アシ	承認

<p>定期報告 C0010</p>	<p>スト)の有効性 (兵庫医科大学病院)</p> <p>【研究の目的】 慢性期脳卒中患者に対する歩行練習アシストを用いた歩行練習が、歩行能力の改善に有効かを検証する。</p> <p>【審議】 審議の結果、全会一致で承認となった。</p>	
<p>(3) 定期報告 C0013</p>	<p>固形がんに対するイトラコナゾールの window of opportunity (治療機会)試験 (兵庫医科大学病院)</p> <p>【研究の目的】 イトラコナゾールの抗がん治療薬としての作用機序を解明し創薬を目標とした新規治療ターゲット分子を同定すること、及び、バイオマーカー探索によりイトラコナゾールのコンパニオン診断を開発することを目的とする。</p> <p>【審議】 審議の結果、全会一致で承認となった。</p>	承認
<p>(4) 定期報告 C0012</p>	<p>AdaptResponse 試験 (国立循環器病研究センター)</p> <p>【研究の目的】 標準的な CRT 治療に対する aCRT アルゴリズムの優越性を実証するものである。</p> <p>【審議】 審議の結果、全会一致で承認となった。</p>	承認

以 上